

姑獲鳥の夏 (2005)

メディア 映画

ジャンル ミステリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 123分

初公開日 2005/07/16

公開情報 日本ヘラルド映画

【キャッチコピー】

女は妊娠20ヶ月。
いったい何を身ごもったのか――。

あなたの憑物（つきもの）、落とします。

【解説】

“妖怪”という現象を切り口に、民俗学をベースにした過剰なほどの蘊蓄と大胆不敵な仕掛けでミステリー界に革命をもたらした京極夏彦衝撃のデビュー作にして、いまや数多くの熱狂的ファンを持つ“京極堂シリーズ”の第1作目でもある同名小説を実写映画化した怪奇ミステリー。戦後間もない東京を舞台に、“憑物落とし”の古書店主・京極堂とその仲間たちが、大病院を営む名家をめぐる奇々怪々な事件に挑んでいく。監督は「帝都物語」の実相寺昭雄。主演は「弾丸ランナー」の堤真一。

昭和27年、夏の東京。巷では産婦人科、久遠寺医院にまつわる不気味な噂が広まっていた。それは、院長の娘・榎子が20ヶ月も身籠もったままで、彼女の夫・牧朗は1年半前に密室から失踪したというもの。生活のため雑誌“稀譚月報”の依頼で事件を取材することになった小説家・関口は、数少ない友人で“憑物落とし”の顔を持つ博覧強記の古書店主・京極堂こと中禅寺秋彦に相談を持ちかける。やがて事件は、奇想天外な言動で周囲を混乱に陥れる私立探偵・榎木津や榎木津の幼なじみの武骨な刑事・木場らをも巻き込みながら、思いもよらない展開を見せ始め…。

【クレジット】

監督 実相寺昭雄
製作 荒井善清
森隆一
企画 遠谷信幸
プロデューサー 小椋悟
神田裕司
原作 京極夏彦
脚本 猪爪慎一
脚本協力 阿部能丸
撮影 中堀正夫
美術 池谷仙克
編集 矢船陽介
音楽 池辺晋一郎
照明 牛場賢二
整音 瀬川徹夫

『姑獲鳥の夏』
(講談社刊)

録音	藤丸和徳		
衣裳デザイン	おおさわ千春		
助監督	勝賀瀬重憲		
	安原正恭		
監督補	服部光則		
出演	堤真一		京極堂（中禅寺秋彦）
	永瀬正敏	Masatoshi Nagase	関口巽
	阿部寛		榎木津礼二郎
	宮迫博之		木場修太郎
	原田知世		久遠寺涼子／梗子（二役）
	田中麗奈	Rena Tanaka	中禅寺敦子
	清水美砂		中禅寺千鶴子
	篠原涼子		関口雪絵
	松尾スズキ		内藤赳夫
	恵俊彰		久遠寺牧朗
	寺島進		原澤伍一
	堀部圭亮		青木文蔵
	三輪ひとみ		戸田澄江
	原知佐子		澤田富子
	荒川良々		和寅
	京極夏彦		
	すまけい		久遠寺嘉親
	いしだあゆみ		久遠寺菊乃